

## 有峰のニホンザル ブナの実で冬に備える?! (令和4年9月10日)

有峰森林文化村 田島指導員  
伊勢指導員  
加藤指導員

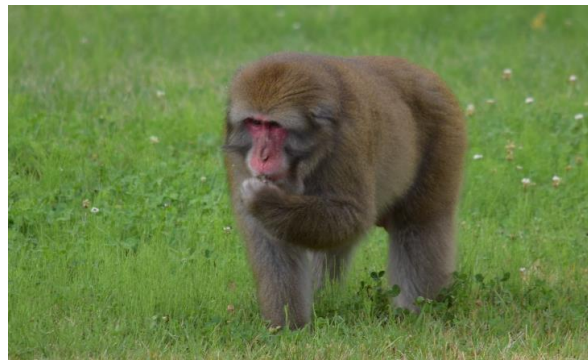
有峰森林文化村のスタッフに「有峰で見かける野生動物は？」と聞かれば、「ツキノワグマ、ニホンザル」と答えるでしょう。初秋の猪根平でのニホンザルの生態を紹介します。有峰のニホンザルは餌付けをされていないため、自然状態での生態を観察することができます。

秋は、春と並んでニホンザルにとって食べものの豊かな季節です。ミズキ、ヤマブドウ、マタタビ、サルナシ、ハイヌガヤなどの果実が熟し、年によっては、ミズナラやブナの実も豊作となり、実りの季節を迎えます。今年の有峰は、ブナの豊作年になりました。ブナの実は脂肪分が高く、ツキノワグマ同様、ニホンザルの大好物です。令和4年9月5日夕方から日没まで、猪根平 樹木園のたわわに実ったブナの木に、ニホンザルが登り実を捕食、翌朝6日の6時にもブナの木に登り、実を捕食しているのを観察しました。一方、前日9月4日夕方には、猪根平自由広場にて、約30匹の群れで遊動しながらムラサキツメクサやシロツメクサを捕食するニホンザルを観察しました。有峰でのニホンザルの生態観察は、有峰森林文化村スタッフが在村している5月中旬から11月中旬までに限定されますが、有峰に常時ニホンザルが住んでいるということは、有峰の自然が豊かで多様性があることを示しています。有峰のニホンザルは穏やかな顔をしていると来館者からお聞きすることがあります。

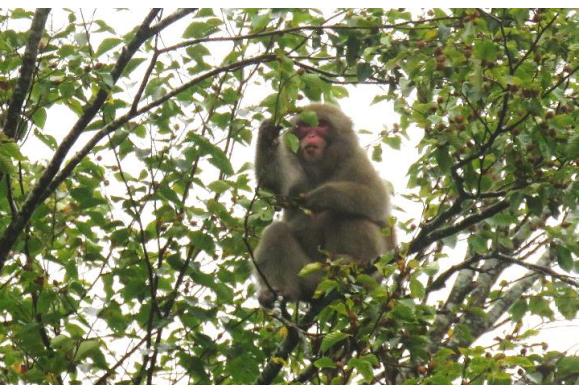
ここでみなさんにお願いです。有峰のニホンザルも野生動物ですから、餌を与えない、餌付けをしない。危険を感じた場合は目を合わせないようにしてゆっくりと立ち去る。むやみに近づかず一定の距離を置く など、彼らとの付き合い方にご注意ください。

## 参考文献

水野昭憲:白山の自然誌 8 ニホンザルの四季/石川県白山自然保護センター



9月4日4:30 p.m 猪根平自由広場



9月6日6:30a.m 猪根平 樹木園